



# しらさぎ

求めて学ぶ 考えて行う 自ら鍛える

目黒区立第八中学校  
学校だより NO.16  
(通巻199号)  
令和元年(2019)  
11月1日(金)

## 『感動の学習発表会』

校長 飯野 博史

10月26日(土)「学習発表会」を開催しました。たくさんの保護者、地域の皆様に見学していただきました。ありがとうございました。

どの演目も大変素晴らしかったのですが、合唱コンクールでの3年生の合唱は圧巻でした。練習期間中に何度か練習風景を見に行きましたが、自分たちで工夫しながら取り組んでいる様子に感心しました。八中の合唱の伝統を引き継ぎ、下級生にお手本を示してくれたように思います。「3年生を目標に」と思った1, 2年生がたくさんいることでしょう。

E組のハンドベルにも感動しました。本番まで何度も何度も繰り返し練習してきました。『涙そうそう』には会場も静まり返り、みんな真剣に演奏に聴き入っていました。一生懸命に練習することの素晴らしさ、尊さを改めてE組の生徒たちから学びました。

広島派遣事業、三区間交流事業、英語科スピーチ、吹奏楽部、演劇部、合唱、どれも日頃の活動の成果がうかがえるものでした。西水佳代さんのショパン演奏にも感動しました。保護者、地域の方からたくさん感想をいただきました。一部を紹介します。

- ・発表のすべてがとても素晴らしいもので感動しました。合唱コンクールでは感動して涙が出ました。どのクラスも個性が出ていて、本当に素晴らしかったです。このような学習発表会を開催していただきありがとうございます。来年も楽しみにしております。
- ・今年初めて学習発表会を見ました。子供たちの歌声に心が洗われました。1年生はまだ控えめな様子。でも3年生の風格のある堂々とした姿を見て、きっと成長していくのだろうと楽しみに思えました。2年生も朝練などしてまとめていって仕上がった歌、素敵でした。吹奏楽部の演奏はどれも音楽の世界に引き込まれました。
- ・合唱コンクールは学年が上がるに従って声がきれいになっていくのは中学生ならではですね。意気込みも素晴らしい！本番に至るまでのクラスのドラマが目に見えそうです。3年生の課題曲がいいです。多分人生の支えになると思います。卒業式までさらに歌声をみがいてほしいです。どのクラスにも金賞をあげたいと思いました。  
吹奏楽部の演奏では、演奏者も聴衆も一つになって楽しんでいる様子がとてもよかったです。日頃の練習のたまもの、仲のよい学校生活の証拠だと思いました。
- ・毎年のように見せていただいておりますが、生徒さんの真剣な取組に感動させられます。E組のハンドベル、キーボードは本当に素晴らしかったです。観客席で見ている生徒さんも感嘆する様子が印象的でした。合唱はどのクラスも聴き応えがあり、心が洗われるようでした。ありがとうございました。生徒のみなさんのこれからの期待しています。
- ・E組の演奏、とてもよかったです。ハンドベルは一人一人が一生懸命練習した様子がうかがえました。「パプリカ」もまとまって素晴らしかったです。譜面のデザインも一人ずつ違ってとても素敵でした。合唱コンクールは1年生から学年が上がる毎にコーラスのまとまりや発声のレベルが上がって、とても聴き応えがありました。クラスでいろいろな問題があり、一丸となって乗り越えての今日本番だったと思います。3年生の合唱はどのクラスも圧巻でした。

## ◎生徒の活躍

- ・令和元年度明るい選挙啓発ポスターコンクール（主催：目黒区選挙管理委員会）

【東京都 入選】 ○○○○さん 中央審査会（全国審査）に回りました。

感謝状贈呈校 第八中学校

【目黒区審査会】

入選 ○○○○さん、○○○○さん、○○○○さん

○○○○さん、○○○○さん

佳作 ○○○○さん、○○○○さん、○○○○さん

○○○○さん、○○○○さん

努力賞 ○○○○さん、○○○○さん

- ・令和元年度目黒区バドミントン新人大会 10/19

（個人の部）

3位 男子ダブルス ○○○○さん・○○○○さんペア

〃 女子ダブルス ○○○○さん・○○○○さんペア

〃 女子シングルス ○○○○さん

（女子団体の部）

1位 Aチーム ○○○○さん、○○○○さん、○○○○さん

○○○○さん、○○○○さん

## ◎11月12日(火) PTA家庭教育講座 元ラグビー日本代表コーチ 村田祐造氏 来校

ラグビーワールドカップ2019日本大会が開催されています。日本代表チームが予選リーグを勝ち抜き、初めて決勝トーナメントに進出しました。日本中が日本代表チームの活躍に熱狂しました。その興奮冷めやらぬ昨今ですが、八中PTA教養部では元ラグビー日本代表コーチ 村田祐造氏をお招きし、「元ラグビー日本代表コーチと学ぶ 親と子のチームワーク」という演題でお話をうかがうことになりました。たくさんの参加をお待ちしております。

○講演内容

- ・チームとは？「日本代表チームは、グループではなくチームだ」
- ・目的と目標の違いとは？「なぜ、何のために、どのように、何を」
- ・最高のチームワークを作る指針とは？「ラグビーが教えてくれた6つのキーワード」
- ・親と子のチームワークのスタートラインとは？ゴールラインとは？

○日時 11月12日(火) 14:30~16:30

○場所 八中視聴覚室 4階

○村田祐造氏プロフィール (ホームページから転載しました)

- ・東京大学工学部精密機械工学科卒業、同大学院工学系研究科環境海洋工学コース中退。高校でラグビーを始め東京大学ラグビー部、三洋電機ラグビー部ではプロラグビー選手として活躍。三洋電機時代業務で開発したラグビー分析ソフトが日本代表チームに採用され、自身もコーチとして釜山アジア大会、ラグビーW杯2003に挑戦。選手引退後、起業。
- ・大学院では造船工学を専攻しニッポンチャレンジ・アメリカズカップ2000における世界最高のレーシングヨットの開発に携わるも、まさかの準決勝敗退経験をもつ。敗因と感じた「心とチームワーク」がライフワークとなる。
- ・現在、タグラグビーを通じた「心とチームワーク」を学ぶ体感型研修プログラムを実施。また、東大ラグビー部の学生たちと共に子供たちの育成・指導にもあたる。東京セブンズラグビースクール 校長。